

都道府県金融広報委員会の活動紹介

暮らしに身近な 金融広報を

岐阜県金融広報委員会

岐阜県金融広報委員会(事務局 岐阜県環境生活部環境生活政策課)は、県の消費者行政や関係団体と連携、協力しながら「金融経済情報の提供」や「金融経済学習の支援」を中心に幅広く活動を展開しています。

当委員会では岐阜県との共催

で、例年「金融経済講演会」を開催しており、多くの参加者から好評を得ています。平成21年度は講師に青森大学教授の見城美枝子氏をお迎えし「変わりゆく時代の暮らしと金融」をテーマに実施しました。

暮らしの中でお金に関わるトラブルから身を守るための方法などをご自身の経験を踏まえてお話しいただき、金融知識を身につけることの必要性、大切さを学ぶことができました。

また、現在6名の金融広報アドバイザーを委嘱し、各地で開催される講座や学習会などへ講師として派遣しています。受講者からは、「学ぶ機会の少ない金融や経済のことがわかりやすかった」などの感想をいただいております。

今後も金融広報アドバイザーの皆さまをはじめ、関係機関と協力しながらより多くの方のお役に立てるような活動を行っていきたくと考えています。

県民に愛される 委員会を目指して

大分県金融広報委員会

当委員会(平成18年度に大分県より日本銀行大分支店に事務局を移管)は、金融広報中央委員会のサポートや、金融広報アドバイザーの協力をいただきながら活動を続けてきました。

金融広報アドバイザー13名は、FP、税理士、社会保険労務士、消費生活相談員、元教員など多様なキャリアを有し、昨年度の講演回数は115回、聴講者は延べ3,300名に達しています。

また、講演の際の金融学習グループ制度の積極的なPRや、公民館へのチラシ配付により、現在12の金融学習グループが設定され、県内各地で熱心な学習活動を続けています。

このほか、今年度は8月に初めて「教員セミナー」を開催しました。今後、同セミナーを夏休みの先生方の恒例行事として定着させるとともに、金融教育の普及・浸透のため県教育委員会との更なる連携を図

ていきたいと考えています。

さらに、当委員会はホームページによる情報発信にも力を入れており、タイムリーかつ詳細な情報を提供するように工夫を重ねています。是非一度、大分県金融広報委員会ホームページ(「知るぽると大分」で検索)をご覧ください。

金融経済知識の普及活動や金融学習グループの支援等を通じ、「県内には金融経済知識を求めている方が大勢いる」と感じます。そのような方々に「知るぽると」を知って頂き、点から線へ、さらに面へと繋がる活動を通して、愛され親しまれる



委員会を目指して地道に取り組んでいきたいと思っております。

